

日本心臓リハビリテーション学会 YIA・木村登賞 選考規定

YIA 選考規定

1. 「YIA (Young Investigator Award)」創設の趣旨

日本心臓リハビリテーション学会は、心臓リハビリテーションに関する独創的な研究の奨励と若手研究者の育成を目的として、平成 16 年度より日本心臓リハビリテーション学会 Young Investigator Award (YIA)を創設する。毎年、応募論文を募集し、その中から優れた研究論文を選考し、学術集会の場で表彰および奨励金の贈呈を行う。

2. 選考委員会

1) 選考委員長

YIA 選考委員長は当該年度学術集会大会長が務める。

2) 選考委員

選考委員は 7～10 名とし、理事長、学術集会大会長、教育研修委員長および年度ごとに指名された選考委員とする。年度ごとに指名される選考委員は、教育研修委員長が指名する。

3. 選考対象

その年の学術集会の YIA 賞応募があった演題につき、その年の学術集会大会長が一次審査を行い、医師 10 演題、コメディカル 10 演題を選出する。選出された 20 演題を YIA 選考委員が二次審査を行い、6 演題（医師 3 演題、コメディカル 3 演題）を YIA ファイナリストとして選出する。一次審査は、応募演題につき、5 点満点で採点し、選考委員全員の平均点の高いものから選出する。ただし、選考委員自身に関係のある申請者の評価はしないものとする。

第 2 次（最終）選考は、学術集会初日午前中の「YIA セッション」にて発表する一次選考を通過した 6 演題（医師 3 演題、コメディカル 3 演題）の口頭発表とする。

選考委員は（1）研究の独創性・新規性、（2）結果・考案の充実性・妥当性、（3）臨床的意義または心臓リハビリテーションへの貢献度、（4）発表および質疑応答について、各項目 5 点満点合計 20 点満点として評価し、全選考委員の評価結果を集計し、得点順で最優秀賞 1 名、優秀賞 2 名の順位を決定するが、受賞者 3 名のうち少なくとも 1 名はコメディカルとする。ただし、選考委員に関係のある申請者の評価はしないものとし、その場合は総得点を審査員数で除した平均点で順位を決定する。

過去に本学会学術集会の YIA を受賞していないこと。ただし本学会地方会の YIA は含まない。

4. 表彰

学術集会総会において、選考結果を公表し、最優秀賞と優秀賞の表彰と賞の贈呈を行う。最優秀賞受賞者には 10 万円、優秀賞受賞者には 3 万円を授与する。

木村登賞選考規定

1. 「木村登賞」創設の趣旨

わが国における心臓リハビリテーションの普及と発展をめざす日本心臓リハビリテーション学会は、1950年代に心筋梗塞に対する積極的運動療法を提唱された木村登先生の先進的業績を記念して、平成16年度に日本心臓リハビリテーション学会木村登賞を創設した。わが国の心臓リハビリテーション分野において学術的または教育的・社会的貢献が顕著であり、今後もこの分野で中心的な役割を果たすことが期待される者を毎年の応募者の中から1名選考し、学術集会の場で表彰および賞金の贈呈を行う。

2. 選考委員会

1) 選考委員長

木村登賞選考委員長は理事長が務める。

2) 選考委員

選考委員は7～10名とし、理事長、学術集会大会長、教育研修委員長および年度ごとに指名された選考委員とする。年度ごとに指名される選考委員は、教育研修委員長が推薦する。

3. 選考対象

過去5年間において、心臓リハビリテーション分野における一連の学術研究成果や教育的・社会的活動内容が優れており、わが国の心臓リハビリテーションへの貢献が顕著であると認められる者。申請時に、日本心臓リハビリテーション学会会員歴が5年以上であること。

4. 選考方法

心臓リハビリテーション学会事務局から各選考委員に全応募者の申請書類と論文コピーおよび評価表を送付する。選考委員は下記の評価項目ごとに採点をおこない、評価表を事務局へ返送する。評価項目および採点は、(1)過去5年間における心臓リハビリテーションに関する原著論文の数と質の高さ、(2)その他の学術活動(書籍・総説・学会シンポジウム・招請講演・国際学会発表)の数と質の高さ、(3)一連の学術研究成果の臨床的重要性、(4)心臓リハビリテーション分野での教育啓蒙活動内容と貢献度、(5)心臓リハビリテーション分野での臨床的・社会的活動内容と貢献度、の5項目について、各項目5点満点、合計25点満点とする。ただし、自分が推薦人となっている応募者および自分と同一施設(同一研究グループ)の応募者の評価は行わないものとする。

評価結果は事務局で集計し、推薦人および同一施設(同一研究グループ)を除く選考委員の評価点数の平均点(25点満点)の順位により、上位3名を選出する。

学会前か学会期間中(総会まで)に選考委員が集まり、3名の候補の中から協議または投票により最上位1名または該当者なしを決定する。木村登賞最終選考では学術業績の数と質の高さを最重視するが、心臓リハビリテーション分野での活動も参考にして協議を行う。満場一致の場合は必ずしも投票を要しないが、満場一致でない場合は無記名投票により、1位を決定する。

理事会承認日 平成28年1月24日

YIA・木村登賞選考に関する事務手順

- 1)選考委員の選定： 毎年 12 月の運営委員会の時点で、YIA・木村登賞選考委員候補を教育研修委員会委員長がリストアップし、運営委員会の承認を受ける。選考委員候補者に対して事務局が選考委員就任の諾否(例文参照)を確認し、受諾者に対して理事長名で委嘱を通知する。委嘱の通知は例年メールで行っている。
- 2)募集締め切り： YIA は一般演題応募締め切りと同日、木村登賞の応募締め切りは毎年 5 月上旬としている。ただし例年 5 月上旬までに応募が少ないため、5 月上旬締め切り直前に締め切りを 5 月下旬まで延長し、延長通知と積極的応募依頼を会員にメールする。
- 4)応募者リスト： YIA は一般演題締め切り後、YIA にエントリーしたリストを整理したあと学術集会大会長が 20 演題（医師：10 演題、コメディカル：10 演題）まで絞り込む。学術集会側は絞り込んだリストを事務局まで送付する。木村登賞応募リストは心臓リハビリテーション学会事務局が作成する。
- 5)選考： YIA ファイナリストの抄録を選考委員の人数分だけ作成し、選考委員に抄録コピー、論文評価表を送付し、点数を記入していただく。ただし、自身に関係のある申請者の評価はしないものとする。また木村登賞の場合には、自分が推薦人となっている応募者および自分と同一施設(同一研究グループ)の応募者の評価は行わないものとする。
- 6)返信用封筒を同封し、送付した論文・申請書類コピーおよび評価表を各選考委員から事務局へ返送していただく。
- 7)選考集計： 事務局に返送された評価結果は、選考委員自身に関係する申請者を除き集計する。各申請者の獲得した平均点数(YIA：35 点満点、木村登賞：175 点満点)の一覧表を作成し、獲得平均点数の順位により、6 演題（医師：3 演題、コメディカル：3 演題）を YIA ファイナリストとすることを学術集会側に伝える。
木村登賞は候補上位 3 名を決定する。なお個々の論文や候補者に対する各選考委員の評価点数は公表しない。
- 8)最終選考委員会： 総会までに最終選考を行う。
YIA は学術集会 YIA セッションにおいて発表を行い、YIA 選考委員会が最優秀賞 1 名、優秀賞 2 名を決定する。ない、受賞者 3 名のうち少なくとも 1 名はコメディカルとする。
木村登賞は、選考委員会を開催し、選考委員の協議のうえ木村登賞 1 名を最終決定する。
- 9)候補者の表彰式出欠確認： 事務局は、YIA ファイナリスト 6 名、木村登賞の上位 3 名に対して受賞候補に残っていることを前もって連絡し、総会への出欠、当日の連絡先を確認する。欠席の場合は総会での表彰は省略でアナウンスのみとなる。また受賞者は総会開始前に会場係デスクに立ち寄り、会場では最前列に着席していただく。
- 10)表彰状： 表彰状は最終選考に残った候補者全員分を準備する。
- 11)表彰式： 総会の審議事項および報告事項が終了したあと、表彰式を行う。YIA 受賞者に対しては当該年度学術集会大会長(YIA 選考委員長)が、木村登賞受賞者に対しては理事長(木村登賞選考委員長)が選考経過および受賞理由を説明した上、表彰状および副賞の授与を行う。